



シンガポールG I C、大和ハウスから愛知県の物流施設を買収へ



[シンガポール 21日 ロイター]-

シンガポールの政府系ファンドG I Cは、大和ハウス工業から愛知県弥富市にある物流施設（2022年竣工）を買収すると発表した。買収額は明らかにしていない。

20日の発表文で「新しい近代的な資産として、この施設は地域でサービスを提供する幅広いテナントにとって魅力的だ」とした。

30年以上にわたって日本に投資しているG I Cは、日本の低金利が続く中、このところ活動を活発化。4月にはブラックストーンから日本の物流資産6件のポートフォリオ（8億ドル以上）を取得したと発表した。